



株式会社 omotenashi SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2025年3月14日
株式会社 omotenashi
代表取締役 木下 賢二

当社の SDGs への取り組み

広島名物「お好み焼き」と地域食文化の発信



広島名物「お好み焼き」をはじめ、ウニホーレンや牡蠣、コウネ焼きなど、地元広島の食文化を国内外に広め、地域の魅力発信と観光振興に貢献します。

【主な取り組み】

- ・広島名物や地元食材を活かしたオリジナルメニューの開発・提供による地域貢献
- ・外国人観光客向け英語・多言語メニューの整備
- ・広島駅など交通拠点での出店による広島文化発信

社員全員が安心して働ける職場環境づくり



社員ひとりひとりがやりがいや働きがいを感じ、性別や年齢、国籍に関わらず活躍できる職場づくりを通じ、持続可能な企業成長につなげます。

【主な取り組み】

- ・性別や年齢に関係なく公平な人事評価の実施、外国人スタッフの積極採用と多文化共生の促進
- ・社内勉強会や意見交換会の定期開催による風通しの良い職場づくり、人間ドック受診制度の導入による健康管理支援
- ・法令遵守とハラスメント防止に関する社内周知徹底

環境に配慮した店舗運営と持続可能な事業活動



省エネ設備やペーパーレス化の推進、フードロス削減など、日々の店舗運営において環境への負荷低減を従業員全員で意識し、持続可能な社会づくりに貢献します。

【主な取り組み】

- ・タブレット注文システム導入によるペーパーレス化推進
- ・省エネ型空調・冷蔵庫・LED照明など設備更新の実施、最新鉄板導入によるエネルギー使用量の低減
- ・適切な仕入れ・仕込みの徹底によるフードロス削減、環境配慮型商品の選定や資源リサイクルの推進

地域社会への貢献と地元経済の活性化



地域に根差す企業として、地元人材の積極採用や地産地消の推進を通じて地域経済の活性化に貢献し、地域社会とともに発展していく企業を目指します。

【主な取り組み】

- ・地元食材の積極活用による地産地消の推進
- ・地元人材の積極採用と人材育成への取り組み
- ・広島県内の店舗展開による地域活性化への貢献



SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。
2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。